

公益財団法人 農業・環境・健康研究所 令和9年度 自然農法大学校 学生募集要項

本校は、農林水産省が行う新規就農支援事業の全国型認定を受けています。有機農業（自然農法）の実際を学び、次世代の農業を担う気概あふれる青年の応募を期待します。

I. 募集区分

課程	コース	学習期間	定員	概要
基礎技術科	一般	1年	15名	自然農法の基礎（野菜・稲作）
	技術員	1年	1名	自然農法の基礎・実務（専攻：養鶏） ※令和9年度特別募集（校納金一部免除）
営農技術科	一般	1年	15名	自然農法による営農専攻（野菜、稲作）

II. 入学試験の日程（基礎技術科、営農技術科とも同じ）

試験会場 … 公益財団法人 農業・環境・健康研究所 自然農法大学校教室 10時～12時
JR熱海駅で伊東線に乗り換え、伊豆多賀駅から無料送迎

区分	出願期間	試験日	結果発表日
1次募集	令和8年 9月1日～9月30日	10月18日（日）	10月26日
2次募集	令和9年 1月1日～1月31日	2月21日（日）	2月27日

III. 募集内容

学科	応募資格	試験項目
基礎技術科	心身ともに健康で、持続可能な農業への学習意欲が強く、次の各号の一つに該当する者。 ① 高校以上の学校にて正規の課程を修めて卒業した者、又は令和9年3月卒業見込みの者。 ② 本校校長が本項①に相当すると認めた者（18歳以上）。	書類選考（出願時） ① 作文 本試験（大学校教室） ① 面接
営農技術科	農業生産等の経験を有し、心身ともに健康で、就農または農業関連の職種を志し、次の各号の一つに該当する者。 ① 高校以上の学校にて正規の課程を修めて卒業した者、又は令和9年3月卒業見込みの者。 ② 本校基礎技術科を一定以上の成績にて卒業した者、又は卒業見込みの者。 ③ 本校校長が本項②に相当すると認めた者（18歳以上）	書類選考（出願時） ① 作文 本試験（大学校教室） ① 面接 応募資格②は本試験のみ

IV. 出願書類等(基礎技術科、営農技術科とも同じ)

1. 入学願書(本校指定用紙、出願6カ月以内に撮影した証明写真 4.5 cm×3.5 cmを貼付)
2. 作文 課題について原稿用紙3枚(A4用紙1枚=40字×35行)以内
3. 最終出身学校の発行する卒業証明書(または卒業見込み証明書)
4. 最終出身学校の発行する成績証明書(または調査書)
5. 健康診断書(本校指定用紙、出願3カ月以内のもの)
6. 受験料 10,000円(試験当日、受付にて納付。納付後、返金は致しません)

V. 令和9年度 修学費用(予定)

1. 研修納付金

(1) 入学準備金	70,000円	入学前納付
(2) 研修料	月額 25,000円(×12カ月)	4月分のみ入学前納付
(3) 教科書代(実費)	約24,000円	入学時納付
(4) 修学研修積立金	月額 5,000円(×6回)	
(5) 寮費	月額15,000円(在学期間中は原則全寮制です)	4月分のみ入学前納付

※技術員コース：研修料(月額5,000円) 教科書代(約15,000円)

2. その他

(1) 諸会費	年会費15,000円	入学時納付
(2) 食事代	月額37,500円	(※料金変更の場合もあります)
(3) 傷害保険	に加入していただきます。未加入の場合、その費用が必要です。	

※技術員コース：諸会費(5,000円)

VI. 修学支援

- (1) **新規就農支援事業(準備型)給付金** 農林水産省が行う青年の就農促進事業において、本校は研修機関の認定を受けています。就農または雇用就農を強く志願される方を対象に、要件が認められた場合、国から年間150万円(最長2年間)が給付されます。
- (2) **修学支援制度** 研修納付金の一部(入学準備金、研修料、寮費)55万円を、当研究所が無利子で貸付け支援します(卒業後3年償還)。審査がありますので、ご相談ください。

VII. その他

- (1) 入学式は、令和9年4月4日(日)の予定です。
尚、営農技術科は、事前研修を行いますので3月23日(火)に入所していただきます。
- (2) 学校見学、体験入学は随時受け付けています。希望の際はご相談ください。

* 出願書類の請求、問い合わせなどは下記へお願いします。

公益財団法人 農業・環境・健康研究所 自然農法大学校

〒410-2311 静岡県伊豆の国市浮橋1606-2 大仁研究農場内

Tel 0558-79-0610 FAX 0558-79-0398 Mail jinodai@moa-inter.or.jp

